

昭和33年	1958	新市町村建設促進法に基づき、南向・片桐両村合併調印式 中川村発足 村長・村議会議員選挙執行 初代村長に戸枝馨氏当選 台風22号により天の中川橋流失 合併祝賀式
昭和34年	1959	村章決定
昭和35年	1960	無灯家屋27戸が解消 全戸に灯りがとれる 片桐有線放送施設完成、5月1日放送開始 天の中川橋永久橋完成 南向有線放送施設完成、7月11日放送開始
昭和36年	1961	三六災害発生、全村に大打撃、災害救助法が適用
昭和37年	1962	三六災害復旧のため災害公営住宅30戸建設 村長に戸枝馨氏が無投票再選 片桐保育園施設認可
昭和38年	1963	大草保育園完成 赤穂高校定時制中川分校廃校 中川東小学校四徳分校廃校／夏季学生村開設
昭和39年	1964	中川東小学校桑原分校廃校 災害復旧事業完成記念式典挙行
昭和40年	1965	西公民館完成、片桐支所を併設 国道153号全面舗装
昭和41年	1966	「南向村誌」「片桐村誌」発刊 村長に戸枝馨氏が三選
昭和42年	1967	福祉センター完成
昭和43年	1968	かつて保育園村立移管 国道153号牧ヶ原隧道の工事着工
昭和44年	1969	中川村合併10周年記念祝賀式
昭和45年	1970	小洪ダム完成。ダム建設工事に伴い、桑原地区の約3分の2、35戸水没 過疎地域対策緊急措置法による「過疎地域」に指定 小洪湖周辺および陣馬形山、県立公園に指定
昭和46年	1971	陣馬形牧場完成(約100ha)、開牧 県下で初めての村営バスの運行開始 陣馬形山に避難小屋完成
昭和47年	1972	中川村第1次総合計画策定
昭和48年	1973	伊南行政組合消防本部中川分遣所発足 村長に宮崎昌直氏当選 統合中学校を牧ヶ原に着工
昭和49年	1974	片桐診療所完成 国道153号坂戸地籍改良工事完成 飯沼橋完成 村営水道の建設始まる。この時までに水道普及率12%であった
昭和50年	1975	中川村土地開発公社設立
昭和51年	1976	中川東小学校葛島分校廃校 7学級245人の生徒で中川中学校開校 中川東・西小学校がそれぞれ旧中学校に移る 中川スクールバス運行開始 保養センター「望岳荘」完成 かつて保育園新築工事完成 牧ヶ原村営住宅1期12戸完成
昭和52年	1977	村長に宮崎昌直氏、無投票再選 村営水道完成 普及率94%になる
昭和53年	1978	武道館完成
昭和54年	1979	村歌・村木・村花制定 青年婦人会館完成 牧ヶ原橋完成
昭和55年	1980	片桐保育園完成 高齢者創作館完成 役場新庁舎完成 基幹集落センター完成、これを機に各地域の集会所施設が次々に建設
昭和56年	1981	中川村第2次総合計画策定 村長に宮崎昌直氏が無投票で三選 町村名が縁で、北海道中川町と姉妹町村提携調印式。 中川町から町長ら二行10名来村 村・中南部にひょうが降り、りんご、梨など果樹を中心に農作物被害
昭和57年	1982	保健センター完成 中川西小学校舎完成 北海道中川町へ下平芸能保存会親善訪問 歴史民俗資料館開館
昭和58年	1983	中川東小学校舎完成 大草城址公園造成事業起工式 中川村制施行25周年を記念し姉妹町村北海道中川町へ友好視察団12名を派遣 台風10号による集中豪雨は31.2ミリの降雨量に達し、大小河川の氾濫が起きる
昭和59年	1984	茶室遺跡から平安時代末期の建物跡を発掘 桑原キャンプ場開場 天伯古墳発掘調査終了 小洪ダム周辺のニクネーム、ふるさと自然園「小洪峡」に決定
昭和60年	1985	中川西小学校管理棟完成 宮崎昌直氏無投票で四選 大草城遺跡発掘調査開始
昭和61年	1986	中村遺跡で縄文前期から中世を含め住居跡31軒出土 北海道中川町友好姉妹町村提携5周年記念式典 中川東小学校体育館完成
昭和62年	1987	大草保育園完成 村営水道敷設10周年記念式 中川西小学校体育館完成
昭和63年	1988	中川村合併30周年記念健康マラソン大会 中川村合併30周年記念式典、30時間ソフトボール、天竜橋完成花火大会、村祭り、タイムカプセルなどのイベント 天竜橋開通
平成元年	1989	村長に宮崎昌直氏当選、五選 竜東線開通式。深沢橋の完成により下平～石神間開通 高齢者憩いの家完成 村営農センター設立
平成2年	1990	地場センター(チャオ)完成 歴史民俗資料館隣へ竪穴式石室・古墳復元 広域基幹林道陣馬形線全線開通 中川村第3次総合計画策定
平成3年	1991	第1回社会福祉大会が社会体育館で開催 南原住宅団地の宅地造成完了 ふれあい公園(チャオ隣)完成 坂戸橋親柱街路灯完成 復古調の明かりが点灯
平成4年	1992	国土利用計画(中川村計画)策定 村民グラウンド完成 第1回中川どんちゃん祭り 陣馬形キャンプ場の整備完了 望岳荘全館完成
平成5年	1993	デイサービスセンター「いわゆり荘」開所 下水道事業本格着工 村長に桃沢忠実氏無投票初当選 アンフォルメル中川村美術館開館
平成6年	1994	
平成7年	1995	ふれあい観光施設完成 世界一の蜂の巣、ハチ博物館開館 松くい虫発見、対策始まる
平成8年	1996	村内初の下水道、片桐北部地区農業集落排水施設供用開始 竜東線が二共から柏原まで供用開始
平成9年	1997	公共下水道大草処理区供用開始 村長に桃沢忠実氏無投票で再選 生涯学習の拠点、中川文化センター完成
平成10年	1998	牧ヶ原ふれあい歩道トンネル完成 長野オリンピック聖火リレー村内を走る 村内巡回バス出発／こみの分別収集開始 中川村図書館開館 サンアリーナ完成
平成11年	1999	中川村40周年記念40時間スポーツ祭 中川村40周年記念式典 中川村40周年記念式典 名古屋市天白区と「ふれあい協定」を締結
平成12年	2000	地域振興券交付 越百園開所式 梅雨前線豪雨災害 上伊那広域連合発足 中川村第4次総合計画策定
平成13年	2001	中川村在宅介護支援センター完成 村ホームへシ開設 第1回中川アルプス展望さわやかウォーク開催 葛島地区農業集落排水施設供用開始 税・料金の「地区集金」廃止 高校生通学バス運行開始
平成14年	2002	八幡平地区発足(村内27地区編成となる) 伊南行政組合消防本部南署開署式 村長に北島靖生氏が初当選 中川町との交流20周年記念植樹
平成15年	2003	公共下水道片桐処理区一部供用開始 村初の若者専用住宅「アルプスハイッ中組」完成 伊南四市町村任意合併協議会設立 ごみ収集有料化(ビン、缶など分別収集スタート) 中川村合併45周年記念陣馬の森育樹祭 伊南四市町村任意合併協議会解散
平成16年	2004	村営巡回バス、NPO乗合タクシー運行開始 駒ヶ根市・飯島町・中川村合併協議会設置調印式
平成17年	2005	三市町村合併住民投票 かつて保育園開園式
平成18年	2006	村内巡回バスローケーションシステム運用開始 中川村誌編さん事業完成祝賀会 梅雨前線豪雨災害 つどいの広場「バンビーニ」開所
平成19年	2007	理兵衛堤防発掘調査 学校給食センター大規模改造工事完了
平成20年	2008	中川村50周年記念第1回信州ながわハーフマラソン 中川村発足50周年記念植樹 中川村発足50周年記念夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会 天の中川河川公園開園 「日本で最も美しい村」連合に加入 中川村発足50周年記念式典

昭和33年	1958	新市町村建設促進法に基づき、南向・片桐両村合併調印式 中川村発足 村長・村議会議員選挙執行 初代村長に戸枝馨氏当選 台風22号により天の中川橋流失 合併祝賀式
昭和34年	1959	村章決定
昭和35年	1960	無灯家屋27戸が解消 全戸に灯りがとれる 片桐有線放送施設完成、5月1日放送開始 天の中川橋永久橋完成 南向有線放送施設完成、7月11日放送開始
昭和36年	1961	三六災害発生、全村に大打撃、災害救助法が適用
昭和37年	1962	三六災害復旧のため災害公営住宅30戸建設 村長に戸枝馨氏が無投票再選 片桐保育園施設認可
昭和38年	1963	大草保育園完成 赤穂高校定時制中川分校廃校 中川東小学校四徳分校廃校／夏季学生村開設
昭和39年	1964	中川東小学校桑原分校廃校 災害復旧事業完成記念式典挙行
昭和40年	1965	西公民館完成、片桐支所を併設 国道153号全面舗装
昭和41年	1966	「南向村誌」「片桐村誌」発刊 村長に戸枝馨氏が三選
昭和42年	1967	福祉センター完成
昭和43年	1968	かつて保育園村立移管 国道153号牧ヶ原隧道の工事着工
昭和44年	1969	中川村合併10周年記念祝賀式
昭和45年	1970	小洪ダム完成。ダム建設工事に伴い、桑原地区の約3分の2、35戸水没 過疎地域対策緊急措置法による「過疎地域」に指定 小洪湖周辺および陣馬形山、県立公園に指定
昭和46年	1971	陣馬形牧場完成(約100ha)、開牧 県下で初めての村営バスの運行開始 陣馬形山に避難小屋完成
昭和47年	1972	中川村第1次総合計画策定
昭和48年	1973	伊南行政組合消防本部中川分遣所発足 村長に宮崎昌直氏当選 統合中学校を牧ヶ原に着工
昭和49年	1974	片桐診療所完成 国道153号坂戸地籍改良工事完成 飯沼橋完成 村営水道の建設始まる。この時までに水道普及率12%であった
昭和50年	1975	中川村土地開発公社設立
昭和51年	1976	中川東小学校葛島分校廃校 7学級245人の生徒で中川中学校開校 中川東・西小学校がそれぞれ旧中学校に移る 中川スクールバス運行開始 保養センター「望岳荘」完成 かつて保育園新築工事完成 牧ヶ原村営住宅1期12戸完成
昭和52年	1977	村長に宮崎昌直氏、無投票再選 村営水道完成 普及率94%になる
昭和53年	1978	武道館完成
昭和54年	1979	村歌・村木・村花制定 青年婦人会館完成 牧ヶ原橋完成
昭和55年	1980	片桐保育園完成 高齢者創作館完成 役場新庁舎完成 基幹集落センター完成、これを機に各地域の集会所施設が次々に建設
昭和56年	1981	中川村第2次総合計画策定 村長に宮崎昌直氏が無投票で三選 町村名が縁で、北海道中川町と姉妹町村提携調印式。 中川町から町長ら二行10名来村 村・中南部にひょうが降り、りんご、梨など果樹を中心に農作物被害
昭和57年	1982	保健センター完成 中川西小学校舎完成 北海道中川町へ下平芸能保存会親善訪問 歴史民俗資料館開館
昭和58年	1983	中川東小学校舎完成 大草城址公園造成事業起工式 中川村制施行25周年を記念し姉妹町村北海道中川町へ友好視察団12名を派遣 台風10号による集中豪雨は31.2ミリの降雨量に達し、大小河川の氾濫が起きる
昭和59年	1984	茶室遺跡から平安時代末期の建物跡を発掘 桑原キャンプ場開場 天伯古墳発掘調査終了 小洪ダム周辺のニクネーム、ふるさと自然園「小洪峡」に決定
昭和60年	1985	中川西小学校管理棟完成 宮崎昌直氏無投票で四選 大草城遺跡発掘調査開始